

有限会社三共木工 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026年3月31日

株式会社北洋銀行
花川南支店

1. 基本情報

企業名	有限会社三共木工	
代表者名	中山 春夫	
所在地	・ 本社 北海道札幌市手稲区前田1条9丁目4番1号 ・ 工場・事務所 北海道札幌市手稲区手稲前田567番地10	
資本金	1,000万円	
従業員	7名(2026年1月現在)	
業種	製造業	
事業内容	・ 内装仕上工事 ・ 建具工事	
沿革	1994年	有限会社三共木工 設立(資本金 300万円)
	1998年	現住所へ本社移転
	2002年	事業拡大に伴い、現在地に自社工場を取得し移転
	2018年	資本金 1,000万円に増資

2. 行動指針

行動指針

一、「限られた資源」を大切に

無駄を削ぎ落とし、地球に優しいものづくりを

一、「最適」を届ける

効率的な配送と納期厳守で、お客様の期待に応える

一、「縁」を繋ぐ

場所を問わず、人との絆から新しい仕事を拓く

一、「信」を築く

信用を第一に、自らと仲間を磨く

有限会社三共木工は上記の行動指針を掲げるとともに、「資源効率の最大化」による環境負荷の低減、「配送ルートの最適化」および「徹底した工程管理」によるエネルギー効率の向上と効率的な事業運営、「パートナーシップの強化」によるボーダレスな事業展開、「次世代を担う人材の育成」による技術伝承などに取り組み、持続的な価値を創造していくことを目指している。

3. 事業概要

有限会社三共木工は、札幌市に本社を置く内装仕上・建具工事業者である。事業エリアは、北海道内をはじめ国内全域を対象としており、ホテル、百貨店、病院、金融機関等、様々な宿泊施設や商業施設の内装を手掛けている。近年は札幌駅周辺の旺盛な再開発需要に対応しており、北海道の経済発展や新たな価値の創造に寄与している。

一般的に、宿泊施設や商業施設において「内装の質」は集客力に直結する重要なファクターとされており、高度な品質およびデザイン性が求められる。当社は創業から30年超にわたり、多種多様なオーダーへの迅速かつ柔軟な対応と、高品質な施工を実現することで、ステークホルダーからの信用を築き上げてきた。今後も信用第一を掲げ、北海道をはじめとした地域経済の発展に貢献していく方針にある。

■ 工場・事務所



■ 工場内での作業風景



出所：有限会社三共木工 提供資料

有限会社三共木工は、サステナブル経営の実現に向けて、環境面や社会面の取り組みに注力している。具体的には、通常であれば廃棄してしまうような端材を、長年の経験・技術に基づいた工夫を凝らし最大限利活用することで、産業廃棄物の削減に取り組んでいる。また、原材料を可能な限り一括で大量に仕入れたり、工程スケジュールの徹底管理により製品出荷時の配送回数を集約することで車両の燃料使用量の削減に努めているほか、昼休憩時間は木工場のブレーカーを落とすことで電力使用量を削減し、温室効果ガスの排出を抑制している。なお、ブレーカーを落とし木工機械をシャットダウンすることで、休憩時間中の従業員の安全確保にも寄与している。加えて、昼休憩以外にも2回の一斉休憩時間を設けることで、生産性の向上と労働時間の短縮化を図り、従業員が働きやすい職場づくりに努めている。

人材育成についてはOJTを基本とし、熟練の従業員が総力を挙げ次世代まで持続可能な技術の伝承に注力している。また、親睦会を兼ねた新年会や忘年会、夏季のバーベキューに加え、業績に応じた利益還元の一環として社員旅行を開催するなど、従業員同士の交流を通じてエンゲージメントの向上や組織の活性化を図っている。


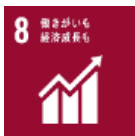
4. サステナビリティ目標

有限会社三共木工の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、有限会社三共木工の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、有限会社三共木工のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率を70%以上にする。
関連するSDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。